

◆目次

プロローグ 6

第一章 あわやチェルノブイリ……！ 柏崎原発の戦慄…………… 17

中越沖地震！「想定」の三倍超でトラブル多発 18

間一髪！放射能汚染で七〇万人死亡、本州壊滅 22

何が起こっているのか、東電にもわからない 25

貧弱、ずさん、パニック……おそまつな防災態勢 31

震源活断層を黙殺——東電、調査会、裁判所の深い罪 35

他の原発は、柏崎大事故を黙殺して運転強行！ 39

抜き難い「事故隠し」——秘密主義が不信をさらに募らせる 46

第二章 チェルノブイリ事故は地震が原因だった…………… 53

学者たちが検証したチェルノブイリの激震——『新イズベスチャ』 54

「地震説」を証言する人々 62

作られたシナリオ——真実を隠してきたのはだれだ？ 69

第三章 激烈地震はつひつひも…………… 89

原発巨大マーケット、日本を失わないために 78

悪夢から二〇年……「真実」は、いまだ隠されたまま 83

中越地震、震度七、加速度二五二五ガルの驚愕！ 90

迫る巨大地震の連鎖。列島全土に、待ったなし 97

活断層がないのに鳥取大地震——「耐震指針」をみなおせ 103

大津波が原発を呑む？——沿岸の原子炉はすべて危ない 112

スマトラ沖巨大地震、惨劇の教訓 117

第四章 こんなに危険な日本の原発…………… 125

浜岡原発は地震の巣の上に 126

老朽化！三〇年近く検査なし 143

「パイプの化け物」動脈硬化——腐食、脆弱化の末路は？ 147

そして、テロの恐怖——原発の正体は戦略「核地雷」なのか？ 157

内部告発——たった震度四で、東電・福島原発は「壊れた……」 165

東電、トラブル隠し——改ざん、癒着の底無し沼 177

コンクリート崩壊？——「安全データ改ざん」と元業者 183

役員九割が自民党に献金——電力会社の情報は一切信用できない 198

ゾンビ“もんじゅ”はいらない——金喰い虫を封印せよ 206

仰天！ 危機管理。考えたら怖いので「目をつぶる」 215

戦後、アメリカは敗戦日本に……原子力を“押しつけた” 218

原発導入した正力松太郎は、CIA工作員だった！ 232

四号機は“ゆっくり”地震で爆発した 236

日本の原発はデータ偽造と改ざんによって成り立つ 245

「判決」は電力会社の「準備書面」丸写し 248

第五章 大地震で原発はこうなる……………251

ある試算、原発事故で四〇〇万人死亡、損害一六〇兆円超！！ 252

“マル秘”文書として、四〇年間、闇に葬られる 256

子どもの死、白血病、ガン死……犠牲者は一〇〇〇万人超 262

“原発震災”——それは、日本民族“終末の日”となる 269

国や電力会社に頼るな！ 家族の命は自ら守るしかない 275

「住民には知らせるな！」——恐怖の“極秘”緊急マニュアル 281

目を背けるな！——凄絶な放射能死 289

大地震、原発事故がついに起こった！ 291

家族は逃げ切れるか 297

二〇〇〇八〇〇万人が“殺される” 307

「最悪二〇〇〇万人が死ぬ！」——ペンタゴン予測の衝撃 312

浜岡原発は一〇〇〇〇〇〇〇〇ガル地震の直撃に耐えられるか？ 315

静かな田園の先に広がる絶望の光景 321

「志賀原発を止めよ！」耐震不安への初判決に拍手 326

第六章 原発は止められる、代替エネルギー……………333

だまされるな！——原発をめぐる四つのウソ 334

原発は、石油をガブのみする——代替エネルギー論のウソ 338

火力、水力で十二分——原発止めても停電にはならない 341

“詐欺師の方程式”——放射能排出を無視するペテン 346

風力五・六円、波力七円、地熱三円、水力一円。自然エネルギーの真実 349

原発はもはや斜陽産業。ばれた高コスト、高リスク体質 356

補助金という「麻薬」——原発に頼らず自立するふるさとを！ 359

あとがき 363